

(表)

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要										
配 管 の 設 置	地上設置	有	・	無	配 管 の 諸 元 保 安 設 備	溶	方 法			
	地下設置	有	・	無		機 器				
	道路下設置	有	・	無		接 材 料				
	線路下設置	有	・	無		伸縮吸収措置の方法				
	河川保全区域内設置	有	・	無		防 食 被 覆	塗 装 材	塗 装 材 料		
	海上設置	有	・	無			覆 材	覆 装 材 料		
	海底設置	有	・	無		防食被覆の方法				
	道路横断設置	有	・	無		電 気 防 食	対地電位平均値			
	線路下横断設置	有	・	無			電位測定端子間隔		k m	
	河川等横断設置	有	・	無			防食の種類			
	専用 ^{れい} 隧道内設置	有	・	無		加熱又は加温設備		有	・	無
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有	・	無		漏えい拡散防止措置の方法				
	橋への取付け設置	有	・	無		運転状態の監視装置		要・不要(有無)		
配 管 の 諸 元	配 管	延長			k m	配管系の警報装置		要・不要(有無)		
		外径			mm	安全制御装置		要・不要(有無)		
		厚さ			mm	圧力安全装置		要・不要(有無)		
		材 料				圧力安全装置の材料				
		条 数			条	漏えい検知装置		要・不要(有無)		
	最大常用圧力			k P a	漏 知 え い 装 検 置	流 量 測 定	秒			
弁 の 材 料				圧 力 測 定 器 設 置 間 隔		k m				
	管 継 手	溶接管継手材料				漏えい検知口設置間隔		m		
フランジ式継手材料			緊急遮断弁		要・不要(有無)					
絶縁用継手材料			緊急遮断弁設置間隔		k m					

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要(有無)	ポ ン プ 室 の 構 造 等	種類・型式		
	感震装置等		要・不要(有無)		全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔			km	吐出量	kl/時
		強震計	設置間隔		km	基数	基
			性能				
	通報設備		要・不要(有無)		壁		
	警報装置の種類				床		
	化学消防自動車		要・不要(有無)		柱		
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数		台	はり	
			設置場所			屋根	
		巡回監視車	台数		台	窓	
			設置場所			出入口	
		資機材倉庫設置場所				階数	
		資機材置場設置間隔			km	建築面積	m ²
	予備動力源の容量				延べ面積	m ²	
保安用接地		有・無	ピグ取扱い装置	有・無			
標識等	位置標識設置間隔		m	消 火 設 備			
	注意標示設置間隔		m				
	注意標識設置場所						
その他必要な事項							